

# 平成 20 年度 伊勢地域公共交通会議 第3回 議事要旨

## ■ 開催概要

日時：平成 21 年 2 月 3 日（火）15:00～

場所：伊勢市役所 東庁舎 5-2 会議室

出席者：全 17 名

学識経験者 2 名（四日市大学教授、中部大学教授）

市民代表 4 名

一般乗合旅客自動車運行事業者

2 名（三重交通伊勢営業所所長、三重県旅客自動車協会伊勢支部長）

一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車運転者が組織する団体

1 名（三重交通労働組合執行委員長代理）

中部運輸局三重運輸支局

1 名（首席運輸企画専門官代理）

三重県伊勢警察署 1 名（交通第一課長）

三重県 1 名（三重県政策部交通政策室長）

伊勢市 1 名（観光交通部参事）

事務局 4 名（伊勢市観光交通部交通政策課）

## ■ 議事内容

### 1. デマンドの実証運行について

前回の議題であった、デマンドの実証運行について、産業建設委員協議会にて報告をした上で今後の取組方針を協議していただいたところ、「現状の運行について更に詳細に調査する必要がある」との多くの意見をいただいたことから、引き続き、調査・検討を行うこととし、デマンドの実証運行については、早くとも平成 22 年度以降になることとなる旨を事務局より報告。

### 2. 伊勢市地域公共交通総合連携計画の変更について

三重交通の運行する路線バスである「伊勢大淀線」が平成 21 年 3 月末をもって廃止される予定であることから、伊勢市より運行継続の要望を行ったが、三重交通からは「廃止せざるを得ない」旨の回答であった。

それに対し、バスの沿線地区である、村松町会・東大淀町会の連名により、伊勢市に対し、廃止されるバスの代替措置についての陳情書が提出され、また、おかげバスの地域検討部会の意見においても、廃止路線に対する対応を望む意見があった。

そのため、来年度の予算が確定していないが、これらの経緯や日常の意見等を踏まえ、新たに「大淀ルート（仮称）」を新設する方向とし、それに伴う他のルートの変更（明野ルート・小俣元町ルート）を行うこととする。また、利用者の利便性の向上のため、「湯田・新村ルート」についても路線も変更

を行うこととする。

二見ルートについては、以前よりご協議いただいていた、光の街自治会からの要望を受け、第1便と第4便については光の街へ乗り入れすることとする。

以上の変更案に基づき、伊勢市地域公共交通連携計画を変更し、平成21年度についても地域公共交通活性化・再生総合事業の補助金を受けながら実施する旨を事務局より報告。

⇒ルート変更等に伴う連携計画の変更については、概ね了承。

### 3. 伊勢市地域公共交通活性化・再生総合事業の事後評価について

地域公共交通活性化・再生総合事業実施要領により、地域公共交通活性化・再生総合事業に基づく事業については、法定協議会において、事業の実施の確認、評価を行い、必要に応じて事業計画の見直しを行うとともに、評価の結果については地方運輸局長に報告する必要があるため、事務局にて作成した評価案に基づき意見をいただいた上で提出する旨を説明。

⇒事後評価については事務局案を概ね了承することとし、修正については事務局一任とする。

### 4. その他

上野町の昭和苑団地より、12月16日付で、おかげバス運行の要望書が提出されたが、現状では乗り入れは難しいため、お断りしたことを事務局より報告。